

# JR西労組結成25周年記念集会

本社総支部をはじめ、各地方本部の代表がそれぞれの「25年の歩み」を発表

平成28年12月6日、ホテルグランヴィア京都において、本社総支部をはじめ各地本から400名を超える組合員が集結し『JR西労組結成25周年記念集会』が盛大に開催された。

同集会では、主催者の荻山中央執行委員長、来賓の松岡JR連合会長の挨拶に始まり、ビデオ上映「JR西労組25年の歩み」で発足からの25年を振り返り、続いて高木元連合会長から記念公演を頂いた。さらに、各地本・総支部から歴史等を紹介する記念発表を行い、本社総支部からは「本社総支部の軌跡」と題して発表し、各地本それぞれの特徴ある発表に、会場は大いに盛り上がった。最後に、中央本部から「次代への指針(骨子)」が提起されるとともに、里内副委員長の熱い閉会の挨拶で締めくくり、JR西労組の新たな一歩を踏み出した。



## 本社総支部の記念発表内容

### タイトル

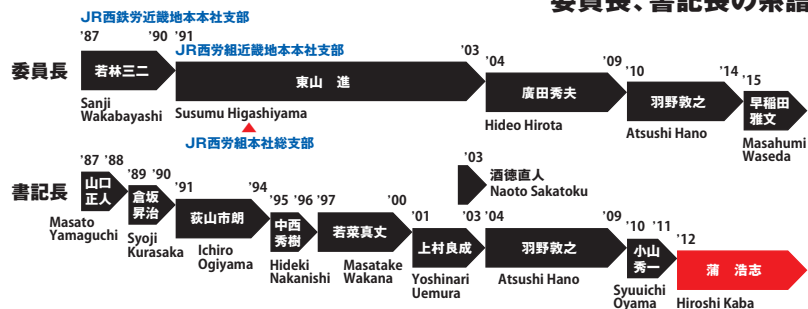
JR西労組結成25周年記念  
本社総支部の軌跡

### 発表内容

1993年10月24日に近畿地方本部を解散し、本社総支部新体制がスタート。本社間接部門を中心とした組合員で構成される状況で、組織内での軌跡に正々堂々と立ち向かい、現在の本社総支部を認知。間接部門ならではの活動を創り上げてきた。その一部を映像で振り返った。

## ▼発表された本社総支部の歴史

### JR西鉄近畿地本本社支部・JR西労近畿地本本社支部・JR西労組本社総支部 委員長、書記長の系譜



## 「記念する集い」も同日開催された

また、第2部の『JR西労組結成25周年を記念する集い』では、来賓として国会議員や首長、友誼団体等の役員、また連合、産

別、各グループ会社等の執行委員長、さらに来島社長をはじめ会社幹部、グループ会社幹部等の総勢800名を超える参加者で盛



大に開催され、労働組合の未来について語り、さらなる健全な労使関係の構築等に向け、活発に意見を交換した。

800名を超える参加者を得て盛大な集いとなった



乾杯で盛り上がる仲間たち



JR西労組のさらなる発展を祈念し鏡開きが行われた

## 中央本部 荻山委員長挨拶(要旨)

1987年4月に、わが国の鉄道の再生を目指して「世紀の行政改革」と言われた国鉄改革が漸行され、7万6千名もの仲間が鉄道を去るという犠牲を伴いながら、希望と不安の渦巻く中でJR各社が発足。

労働組合の民主化、再編の闘いはJR発足後も続き、改革から4年8ヶ月を経た1991年12月6日、旧JR西労組と西日本鉄産労が統一を果たし、現在のJR西労組が誕生した。国鉄時代からの労働組合の離合集散の不幸な歴史に終止符を打ち、組合員と家族、会社、社会に対して責任を果たし得る民主的な労働組合を結成することができた。

当時の「組織統一に関する調印書」には、「私たちは、再び不幸な歴史を繰り返さないことを誓い、JRと関連する企業に働く労働者の利益を守り、労働組合の責務を果たすため、ここにJR労働者の総結集をめざし西日本旅客鉄道産業労働組合を結成する」との決意が力強く唱われている。

その後、「対立と強力」を基調に責任ある企画提案運動を推進し、1995年1月に発生した阪神淡路大震災をはじめ、労使をあげて幾多の苦難を乗り越えてきた。組織率も結成当時の76.2%から、今日では93.6%

にまで向上したほか、4万名以上のJR西日本グループに働く仲間が結集するJR連合の中核的な労働組合となることができた。

しかし一方で、2005年4月には、福知山線列車事故を惹き起こし、取り返しのつかない悲劇を発生させてしまった。私たちは当事者の労働組合として事故を防げなかった責任を痛感し、反省と教訓を胸に刻み、安全確立を最優先に位置付けて全力で取り組んでいるところである。

今日、JR西日本グループの堅調な経営の下で、安定した雇用、経済的、社会的な一定の地位、平和な労使関係を楽しんでいるのは、先輩方の努力や社会の多くの方々のご協力による賜物だ。

そして、人口減少や労働力不足などが進む今後の不透明な時代において、持続的に、労使の健全な発展を通じて組合員と家族の幸せを築き、社会への貢献を果たしていくことが、私たちに課せられた責務であると認識している。

これからも、絶対に事故の悲劇を惹き起こさないこと、そして雇用不安を繰り返さないことを肝に銘じ、安全を最優先に、謙虚に、かつ力強く、責任ある運動を実践していく決意を明らかにする。

# 明るく・楽しく・元気よく! 仲間の輪を広げよう!

## 第24回定期委員会を開催し、向こう1年の活動方針及び新体制を決定!

### 谷口委員長から廣松(新)委員長へバトンタッチ! 組合諸活動への積極的な参加・参画を!

11月5日(土)に北梅田研修センターにおいて、第24回本社総支部青年女性委員会定期委員会を役員、委員会委員を合わせて総勢約60名が参加し開催した。

来賓として、中央本部青年女性委員会から犬飼事務局長、赤田常任委員、本社総支部から蒲書記長、高村執行委員が出席。委員長長に佐々木氏(創造本部分会)を選出し、議事が進められ、質疑では、大阪鉄道病院における年休申請・取得に関する課題、緩和ケア病棟導入と併せて検討されている変形2交代制による長日勤の課題、工事部門において大規模プロジェクト



廣松委員長の団結ガンパロー

ト(北陸新幹線敦賀開業、北梅田地下化、奈良線複線化など)に対する業務量過多の現状と働き方の改革に対する取り組みについて、ネクストステップを経ない係長登用に関しての東京地区で働く組合員の想い



谷口委員長お疲れ様でした

など6名が発言し、本部並びに基本組織に対して、それらの諸課題の解決に向けた対応を訴えた。

役員改選では、谷口委員長が勇退し、新たに廣松委員長をはじめとする、26名が選出され、大会の最後には、向こう1年間の運動方針、大会宣言を満場一致で採択し、廣松委員長の力強く初々しい団結ガンパローにより本定期委員会を閉会した。

しており動いている。また、メンタル不調になった場合、元職に戻るような人事運用もされており、東京指令所組合員の中から不満が挙がっている実態も把握している。新幹線協議会とも連携を図りながら、メンタル不調者の復帰プログラム、人事異動に関して会社に見解を問うていきたい。

いずれにせよ、会社は、次年度「健康経営」に取り組む予定であると聞いており、自身は分からないが、労使一体となってメンタル不調者を少しでも出さないような施策、風土を構築していきたい。

#### 大阪電気事務所 大電所の働き方改革について

過労自殺以降、大電所では、業務の見直しが進められ改善されたところもある。ただ、現在超過勤務が多い組合員に対して、業務量が変わっていないにも関わらず、月の超過勤務時間を30時間に抑えるような圧力がある。

#### ◆答弁

北陸新幹線敦賀延伸、北梅田地下化、奈良線複線化など大規模プロジェクトにより、業務量が高止まりしている。そのため、行政の負担金工事は減らせないが、会社の自己資金工事を減らせないか、会社と協議していく。

組合員の皆さんに誤解して欲しくないのは、組合は超勤をするとは言っていない。超勤をする必要があるなら、ルール内で超勤はしたらい。ただ、皆さん自身も働き方を変えていくという意識を持って仕事をして欲しい。

#### 大阪鉄道病院 看護師の年休利用について

ある病棟では、休日を入れる際に、年休を申請していないにも関わらず、年休での処理を促される場合がある。

#### ◆答弁

大阪鉄道病院の看護師は、平均すると年間10日の年休が消化されずに失効している状況にあると聞いている。師長にはオペレーションを回していかなければならない葛藤もあり、実状として年休使用が促されている棟もあると認識している。いずれにせよ、年休は、労働者からの申請により行使するものであるため、会社の実態等を早急に調査するように伝える。

については、会社も認識しており、管理職の受け止め方や取捨選択、優先順位付けなど管理職への教育等を通じて仕事の仕組み、捉え方を変えていくようなアプローチができないか議論していきたい。

#### 大阪鉄道病院 看護師の諸手当について

看護師の勤務形態の一つである変則2交代制については、昨年から導入され今後ほぼ全ての病棟に導入されるのではないかと多くの組合員が思っている。変則2交代については、導入箇所の組合員からは長日勤による身体的疲労が大きいという声があり、また、夜勤が少ないことから、三交代時と比較し月給は2~3万ほど減少している。

家庭環境等により、長日勤や夜勤等の身体的負担の大きい勤務を若手組合員が担うことが多くなっている。このような待遇ではモチベーションが維持できず、離職の増加も懸念される。以上のことから、長日勤手当の新設もしくは夜勤手当の増額を要望する。

#### ◆答弁

昨今の手当新設に関しては、賃金制度見直し以降、なかなか勝ち取れない状況にある。そのため、既存の手当(夜勤手当)の増額等で対処できないか等を一緒に考えていきたい。

#### 東京指令所

#### ネクストステップを経ないL登用について メンタル不調となった組合員への配慮について

東京指令所のプロフェッショナル採用の組合員は、ネクストステップを経て東京指令所に来ている。単身赴任等、人生の大きな決断をしているものが多い。ネクストステップを経た者が不利益を受けないよう配慮をお願いする。

東京指令所へ配属となった組合員が、学習中にメンタル不調となった。この組合員は、東京指令所に配属になることに不安を抱え、上長も知っていたにも関わらず配属された。また、メンタル不調になった際の上長の対応にも問題がある。

#### ◆答弁

ネクストステップは、あくまでもL早期登用制度であることから、必ずしもネクストステップを経ないとLに登用されていない訳ではない。しかし、大きな決断、様々な犠牲を払いながら関西の地を離れ、東京指令所で勤務している組合員に配慮する必要があると考えている。本課題に関しては、中央本部、新幹線協議会とも連携を図りながら引き続き検討していく。また現状として、C4級でネクストステップを経て東京指令所に配属されてLに登用されるまで、10年東京で勤務をしないといけないが、これは長すぎる。これらの課題に関しても、会社に見解を求めていきたい。

メンタル不調の件については、既に把握

#### 廣松事務局長 総括答弁

6名の方から意見をいただいた。いずれの意見も皆さんが直面している大事な課題であると感じている。本社総支部は様々な系統が集まった組織であるため、特有の悩み等、もっとあるはずだ。課題に関しては抱え込まず、組合役員に伝えていきたい。

1点目は「積極的に組合行事に参加・参画して、「仲間作り」を行って欲しい」ということだ。参加・参画という部分については、組合活動は皆で作って上げていくものだ。誰かがやってくれると思っていないだろうか。青年女性委員会では、皆さんに参加してもらいやすいレクを開催していきたいと思うので、まずは参加していただきたい。

そして、仲間作りを行い、その仲間と語り

合う中で、少しずつ組合活動について学び、参画(計画段階から参加)し、JR西労組運動の継承を行っていくのではないかと。「仲間作り」という部分に関して、共に支えあうことが出来る仲間を作って欲しい。私もこれまで多くの活動に参加させていただき、北海道から九州の各単組に仲間が来た。お互いに困っていれば助け合える仲間だ。皆さんにも是非、そのような仲間を一人でも多く作ってもらいたい。

2点目は「悩みを伝えてほしい、聞いてあげて欲しい」ということだ。各職場の問題点、課題について、まずは職場の仲間と話し合うことで課題を共有して欲しい。そして、タイムリーに組合役員へ伝えていただきたい。

#### 2016年 本社総支部青年女性委員会 新任役員名簿

役職	氏名	職場	役職	氏名	職場
委員長	廣松 佑一	大阪電気事務所	常任委員	中島 聖	大阪事務所
副委員長	梅谷 亮介	大阪鉄道病院		川崎 智美	大阪鉄道病院
	山下 真依	大阪工務事務所		田口 奈穂	大阪鉄道病院
	谷垣 尚子	大阪鉄道病院		吉田 彩	大阪鉄道病院
事務局長	原田 雄太	大阪鉄道病院		西村 望	大阪鉄道病院
事務次長	脇園 千生	創造本部		由留木千恵	大阪鉄道病院
常任委員	上田 敬大	総企・IT		伊藤 愛実	大阪鉄道病院
	武内 祐貴	総務系統		丸山 慧	大阪鉄道病院
	佐々木淳之介	創造本部		小山 裕隆	大阪鉄道病院
	井川 剛暢	技術開発部		山崎 真由	大阪鉄道病院
	廣尾 諒介	車両部		國澤 拓大	大阪鉄道病院
	執行 麻里	新幹線管理本部		大堀 健吾	大阪鉄道病院
	古賀 友也	東京指令所			

#### 本社広報部

#### 働き方改革について

本社では、働き方改革がなされてきている。ただ、一般職の業務を管理職が行うなど管理職に負荷が掛かっているのが現状である。管理職は組合員ではないので関係ないかもしれないが、管理職に魅力がないと管理職になる可能性のある組合員のモチベーションは上がらず、また会社としても競争力の低下となる。

役員や部長等経営陣については、不要な一言が部下にどのぐらい負担になっているかをしっかりと把握した上で発言すべき。

#### ◆答弁

現在の管理職の業務実態については、労使双方認識を持っている。働き方改革は一般職だけが取り組むものではなく、会社全体で取り組んでいかなければならない。また役員等の不用意な発言が及ぼす影響

# JR西労組結成25年の歩み

**1985年** 昭和60年 7月26日 国鉄再建監視委員会が最終答申  
「国鉄改革に関する意見～鉄道の未来を築くために～」

**1986年** 昭和61年 9月1日 未明、大阪・兵庫・埼玉の6か所で動労・革マル系の組合幹部宅が、鉄パイプを持った集団による同時多発襲撃を受ける。真国労大阪地本書記長(当時37歳)が頭を殴られ死亡、他8人の組合幹部とその家族が重軽傷

10月9日 国労第50回大会(修善寺大会)国鉄改革法への対応方針をめぐって主流派と非主流派・反主流派が対立、代議員による無記名投票が実施され、「賛成101、反対183、保留14」で主流派の山崎委員長らが辞職し、新たに六本木委員長らによる執行部が誕生

11月28日 国鉄改革法成立

**1987年** 昭和62年 1月30日 【国労から脱退】 西日本鉄道産業労働組合(西日本鉄産労)結成  
組合員数10,633名 国鉄本社と雇用安定協約等の労働協約を締結

2月2日 鉄労・動労・社員労・日鉄労で産別組織「全日本鉄道労働組合連合会(鉄道労連)」を結成  
後に名称を「JR総連」に変更

2月28日 全国の鉄産労で産別組織「鉄道産業労働組合総連合会(鉄産総連)」を結成

3月14日 西日本旅客鉄道労働組合「西鉄労」結成 後に、JR西労組と改称(旧JR西労組)  
JR西日本エリアの鉄労・動労・社員労・日鉄労でJR西日本会社に対応する労働組合を結成

4月1日 国鉄改革に伴いJRグループ誕生 西日本旅客鉄道株式会社発足

**1990年** 平成2年 6月19日 JR総連第5回定期大会で「スト権確立とスト指令権のJR総連への委譲」「スト権の通年確立」を提起

6月30日 旧JR西労組第5回定期中央本部大会を開催  
JR総連のスト権問題について全職場での職場討議を決定→反対が大勢を占める

11月20日 旧JR西労組第8回中央委員会を開催  
JR総連スト権問題について、「単組の自主性の堅持、自主性の発揮、組織介入を許さない」ことを確認

**1991年** 平成3年 2月19日 旧JR西労組第9回中央委員会 大松執行委員長挨拶で「JR総連との断絶、鉄産労との統一を呼びかける」と発言、中央執行委員5名(旧動労系)が挨拶に反対し議場を退席、羽淵書記長が病気休職中の為、委員会定数に足らず中央委員会は休会となる。

5月14日 信楽高原鉄道事故発生

5月23日 旧動労系組合員が旧JR西労組を脱退 「JR西労」を結成

7月4日 旧JR西労組第6回定期中央本部大会  
JR総連からの脱退、西日本鉄産労との組織統一を確認

7月26日 西日本鉄産労第6回定期大会  
「JR西労組との組織統一をめざし協議を進める」方針を決定

12月5日 旧JR西労組 臨時大会を開催  
「組織の発展的解散」と「統一大会開催」を満場一致で決議

12月5日 西日本鉄産労 臨時大会を開催  
「組織の発展的解散」と「統一大会開催」を満場一致で決議

**1991年** 平成3年 12月6日 【西日本旅客鉄道産業労働組合】(略称:JR西労組)結成  
統一調印の儀を実施 ホテルプラザ 組合員35,000名 組織率76.2%

**1992年** 平成4年 2月2日 「青年女性委員会」結成委員会 大阪リバーサイドホテル

5月7日 「JR西労組議員団」結成総会 大阪リバーサイドホテル

5月18日 「日本鉄道労働組合連合会」(略称:JR連合)結成大会  
連合へ加盟申請

7月28日 JR西日本グループ労働組合連合会  
(略称:JR西日本連合)を結成

7月31日 第3回定期中央本部大会 宝塚グランドホテル  
組織統一後初の定期大会

**1993年** 平成5年 1月11日 1993年度賀詞交歓会・組織統一後1周年記念行事  
JR連合シンボルマークと組合旗をお披露目

4月1日 JR西日本高卒新規採用再開

6月1日 新規採用者437人100%加入に成功  
久々の高卒採用144人も加入

6月12日 【西労から分裂】 「JR西日本米子地方労働組合」(JR米子地労)結成

10月24日 京阪神3支社発足に伴い、近畿地本解散大会を開催  
京都・大阪・神戸地本及び本社総支部結成大会を開催

**1994年** 平成6年 7月9日 【西労から分裂】 「JR西日本近畿地方労働組合」(JR近畿地労)結成

11月20日 さらなる「飛躍」への決起の集会「集おう!JR西労組3周年」を開催  
茨木市民会館 組合員と家族1200人が参加

**1995年** 平成7年 1月17日 阪神淡路大震災発生  
直ちに対策本部を設置

1月18日 第1回緊急労使安全会議を開催  
中央執行委員長より全面協力の表明を行う

1月19日 緊急中央執行委員会を開催  
「緊急声明」を内外に発表し、それに伴う「非常事態対応」を決定  
指示第45号「緊急声明と非常事態対応そして緊急事務連絡に基づき、中央・地方一体となった災害復旧対策・救援激励行動等」

1月20日 第1陣激励隊を派遣→以降被災地で奮闘する組合員への激励隊派遣や統一激励オルグ行動、救援物資の配布行動など定期的実施

2月9日 4組合(JR西労組・国労・全動労・JR近畿地労)の被災地域地方本部による「安全な輸送体制の早期正常化にむけての共同声明」

3月1日 第1回救援カンパ活用対策委員会を設置  
被災地への公平な配分と有効な活用法について検討(2月末時点で36,332,156円集約)

4月1日 JR神戸線が7日ぶりに全線開通 4/8 山陽新幹線が8日ぶりに全線開通

6月1日 JR移行後初の高卒運転士科39名が研修センターに入所 激励会を開催

4月1日 「JR10年目の検証」シンポジウム開催

4月26日 「JR西労組退職者協議会」結成総会

9月2日 労働時間短縮妥結(年間休日104日→118日へ)

10月8日 JR西日本株式会社  
「JR西日本の株式会社上場にあたっての共同声明」を JR西労組・JR近畿地労・JR米子地労で発表

**1996年** 平成8年 4月1日 JR西労組所属運転士が過半数を突破!  
2,495名(51.0%) 発足時1,389名(約32%)

7月16日 (~18日)JR西労組第8回定期中央本部大会(山中大会)  
JR米子地労との組織統一  
組合名称を「西日本旅客鉄道労働組合」に変更  
2001年ビジョン策定

8月1日 JR西労組「家族支援共済」スタート

**1997年** 平成9年 2月13日 JR西労組第9回臨時中央本部大会  
JR近畿地労との組織統一

2月17日 第1回 京都駅ビル大階段駆け上がり大会  
「目指せ世界一、ギネスへの挑戦」を開催

2月19日 (~20日)「国鉄清算事業団長期債務のJR追加負担に反対する抗議の座り込み行動」を  
国会議事堂・衆議院第2議員会館の前で実施  
JR連合と加盟単組300名 JR西労組からは30名が参加  
20日12時からシュプレヒコールの後、総括集会

**1998年** 平成10年 3月11日 JR連合「旧国鉄長期債務の追加負担反対中央決起集会」を開催  
日比谷公会堂1,200名  
JR西労組から260名が参加

4月11日 「長期債務JR追加負担反対・怒りの西日本大集会」を開催

9月16日 怒りの国会前座り込み行動・衆参議員に要請行動、院内集会を開催 120名

11月3日 広島地本と協力して「可部線に乗って三段峡に行こう会」を開催 組合員と家族123名 4両編成三段峡ハイキング号を復活運転 地元、野上戸内町長・栗原三段峡観光協会会長より熱烈歓迎される

**1999年** 平成11年 3月23日 「賃金・昇進制度の見直しに関する提言」を会社に提出→4/28会社から提案された「昇進・賃金制度改正の詳細等について」ではJR西労組の提言内容が大筋反映される

6月27日 福岡トンネル事故(コンクリート塊落下事故)  
臨時労使安全会議を4回開催し対応を協議

10月25日 山陽新幹線の142全トンネル(590万㎡)全ての打音検査・安全総点検を実施  
12月16日完遂 52日間、のべ6万9千名を動員  
激励行動を実施

**2000年** 平成12年 3月8日 山陽新幹線コンクリート構造物劣化問題の責任の明確化と対策を求める署名37万6千名を国会と政党に提出、要請行動を実施

7月12日 第12回定期中央本部大会 新神戸駅にのぞみ停車実現を求める→翌年10月のダイヤ改正では、のぞみ新神戸駅停車が大幅増加

**2001年** 平成13年 10月1日 TIS本部が日本旅行に事業統合 645名の組合員が転籍

11月8日 第18回中央委員会 JR西労組の新たな指針・中長期ビジョン「ステップ21」を確認

**2002年** 平成14年 1月10日 JR西労組結成10周年記念式典・賀詞交歓会を開催

7月1日 広島支社宮島船舶管理所の海員組合所属の組合員17名がJR西労組に加盟

11月6日 塚本・尼崎駅間で救急隊員触車死亡事故発生

11月9日 第43回衆議院議員選挙で三日月大造氏が初当選  
以降4期連続当選

**2003年** 平成15年 3月12日 JR西日本完全民営化を達成

**2005年** 平成17年 4月25日 福知山線列車事故発生

4月27日 4組合(JR西労組・国労・JR西労・建交労)共同申し入れを実施

4月28日 臨時第1回労使安全会議 4組合出席のもと開催 JR西労はこれ以降欠席

5月10日 「安全運行に向けた利用者、国民の皆さんへのご協力のお願い」記者会見を実施(JR西労組・国労・建交労) 安全輸送を阻害する事象が多発していることを受けて

5月11日 「安全運行に向けた全組合員の総団結について」を発信  
～厳しい難局を乗り越え、鉄道員魂を発揮し安全安定輸送を確立するために～  
中央本部は組合員を守るために全力で取り組むことを表明

5月25日 全乗務員(運転士)組合員3,700名への再教育に関する緊急アンケートを実施し、その結果(集約率86%)を元に申し入れを提出

6月19日 福知山線運転再開  
「安全輸送の確保に向けた決意」にJR西日本社長・3組合(JR西労組・国労・建交労)委員長が署名

6月21日 運転職場のL職・M職(798名)を対象に「職場における業務管理に関するアンケート」を実施97%を集約、申し入れを提出

**2006年** 平成18年 1月24日 伯備線触車死亡事故発生 米子支社の3名死亡  
事故対策委員会を直ちに設置しコメントを発信

4月22日 「安全性向上計画検証アンケート報告会」(3組合合同)を開催  
集約21,925名(97.4%)を元に申し入れを提出

6月1日 契約社員の正社員登用制度妥結

11月14日 鉄道営業法違反における適正な判決を求める集会を開催  
9万名の署名を集め広島高裁に提出 2007年5月29日無罪を勝ち取る

10月26日 新幹線管理本部発足に伴い、新幹線協議会設立総会を開催

**2007年** 平成19年 3月26日 安全基本計画を策定 3組合で共同コメントを発信

**2008年** 平成20年 4月1日 (株)宮島フェリーに船舶事業を譲渡

9月25日 JR西日本幹部による重大なコンプライアンス違反が発生

10月2日・7日に本社・支社での一斉ピラ配布行動を実施

**2011年** 平成23年 3月11日 東日本大震災発生  
直ちに対策本部を設置し、緊急カンパ・支援物資輸送などに取り組む

3月12日 山陽・九州新幹線相互直通運転開始

3月25日 近畿協議会結成拡大幹事会を開催

5月4日 大阪ステーションシティ開業

11月18日 職場のあり方提言委員会を設置  
人材育成について・高年者雇用について・女性雇用について3つの分科会を設置

**2012年** 平成24年 3月27日 広島鉄道病院の新築移転・医療法人化について提案される

4月12日 職場のあり方提言委員会 第1次職場討議を開始

7月23日 職場のあり方提言委員会「第一次提言」を会社に提出  
職場討議に基づき提言を策定

**2013年** 平成25年 4月1日 労使で議論した「安全考動計画2017」・「中期経営計画」策定

4月8日 職場のあり方提言委員会 第2次職場討議を開始

7月26日 職場のあり方提言委員会「第二次提言」を会社に提出

10月9日 ベトナム鉄道労働組合と「友好連帯合意書」を取り交わす

7月13日 滋賀県知事選挙で三日月大造氏が当選

**2014年** 平成26年 3月14日 北陸新幹線金沢開業

5月1日 工務関係触車事故防止準則(在来線)施行  
伯備線触車事故を機に労使で議論を行う

7月15日 第27回定期中央本部大会を開催 「JR西労組安全提言」を策定  
事故から10年が経過したことを機にこれまでの取り組みを踏まえ、働く者の視点から安全対策の実効性をさらに高める

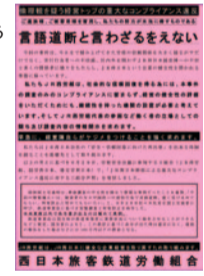
9月17日 JR西労組結成25周年委員会発足 現在まで計7回の委員会を開催

**2015年** 平成27年 4月1日 職場のあり方提言委員会の提言によるJR世代の新賃金カーブ運用開始

4月1日 医療法人JR広島病院発足 264名の組合員が転籍  
同月21日に広島病院支部結成大会を開催

4月1日 「ヒューマンエラー非懲戒」導入 JR西労組の提言反映

8月1日 ML再雇用制度開始 職場のあり方提言委員会の取り組みにより労使で議論



# 近畿ろうきん「住宅ローン」特集!

2016年1月より始まった「マイナス金利政策」。これによって、労金をはじめ各金融機関の住宅ローン金利が引き下がりました。これから、ご家族で住宅購入を考えたり、ご利用中の住宅ローンのお借換えを検討している組合員の皆さまも多いかと思えます。また実際、ご相談を多くいただくようになりました。そこで今回、皆さまにもっと住宅ローンについて知っていただきたく、ろうきんよりご紹介いたします。



## 1. 住宅ローン金利から見る おススメタイプ

将来のご返済計画から、お助めの金利対応をご紹介します。

### 【住宅ローンの金利タイプ】

大きく分けると変動金利型と固定金利型の2つがあり、さらに固定金利型には全期間固定金利型と固定金利選択型の2つに分かれます。

#### ① 全期間固定金利型...

お借入れ当初設定した金利が全期間を通して固定されて変動することがありません。

#### ② 固定金利選択型...

お借入れ後、一定期間固定金利を適用し(3年、5年、10年など)、期間が経過した時点で、変動金利か固定金利を選択する方式。

#### ③ 変動金利型...

短期プライムレートなどの「市場金利」に連動して金利が変動する。一般的に年2回金利の見直しがあり、返済金額は5年ごとに見直しがあります。

どの金利タイプにも、それぞれメリット・デメリットがあります。そして、リスクの種類がそれぞれ異なります。未来のことは誰にもわかりません。では、どのように金利を選択するべきなのか?

私は、自身の性格に応じて選択されるのが良いのではないかと考えます。

### 【メリット・デメリット】

#### ① 全期間固定金利型



#### メリット...

金利が全期間変わらないので、返済金額が変わりません。そのため、将来における返済計画が立てやすい。金利上昇時に支払利息が増えたり、返済金額が上昇するというような影響を受けない。

#### デメリット...

一般的に金利が他のタイプより高いものがほとんど。金利下降時に、金利が固定のため低金利の適用が受けられない。

※毎月の返済金額が変わらないことを最優先したい方にオススメです。

リスクを回避して、先ず将来の安心を得たいという方は、全期間固定金利型が向いています。

#### ② 「固定金利選択型」



#### メリット...

固定期間内は金利変動の影響を受けません。変動金利ほどではありませんが、全期間固定型よりは金利が低い傾向にあります。

#### デメリット...

固定期間内に金利が変動しなければ、変動金利型に比べて金利メリットが少ない。固定期間が終了したあと、変動金利・固定金利のいずれかを選択することになり、選択によっては固定金利期間より金利が上昇したり、返済金額が増えることがあります。※低金利の恩恵は受けたいが、変動金利には抵抗があるという方にオススメです。

固定期間内で完済できる人(10年固定であれば10年以内に完済)、固定期間終了つまり返済金額が変わらないまでの間に貯金して、終了時に完済される意向がある方は固定金利選択型に向いています。

#### ③ 「変動金利型」



#### メリット...

一番低い金利タイプなので返済金額を低く抑えられる。金利下降時は返済がスムーズに進み恩恵が受けられる。

#### デメリット...

金利上昇時には、支払利息が増えたり、返済金額が上昇する可能性がある。そのため、将来の残高見通しが立ちにくい。

※生活するには住宅ローンだけじゃない!返済金額を低くしたい!という方にオススメです。

計画的に繰上返済を行うことで、金利上昇リスクを管理していくつもりである。金利が上昇したとしても大丈夫なように、元々の返済金額は低くしようという方は変動金利型に向いています。

3つのどれもピンとこない!決められない!そのような皆さまには、変動金利や全期間固定金利を組み合わせたり、期間の異なる30年と20年といった組み合わせでローンを組むという「よりどりプラン」をぜひご検討ください。

例えば、お借入総額が2000万とします。

お子様の教育費の負担に備えたい...

固定金利600万(期間15年で終了時には子供が大学進学)、変動金利で1400万(期間30年)

教育費が増すところに、固定金利分が終了し返済負担が軽減されます。これはあくまで一例ですが、このようにライフプランに合わせた返済プランを作成させていただきます。

(詳しくはチラシをご覧ください!!)

## 2. 住宅ローンの 審査の流れ

大きく分けて2つに分かれます。

### ① ご購入

### ② 他金融機関からのお借換

#### ① ご購入の場合

(申込前)購入物件を探しましょう。

住宅形態:一戸建て(注文住宅

か建売住宅)かマンションか、新築か中古物件か

※購入物件が決まったら不動産業者様に購入申し込みされる前に、ろうきんで仮審査申込をされると、スムーズかつ安心に今後の住宅ローン借入につなげることができます!!

#### (仮審査とは)

ご購入の際のご返済計画を審査させていただきます。購入物件の審査はこの段階では行いません。仮審査によってご自身の資金計画がクリアになるため今後のご購入を安心して行うことができます。

#### (購入申込)

申込の際に、申込証拠金をお支払いするケースがあります。その際は、必ず領収証をもらう。もしくは、振込みの場合、振込受付書を保管しましょう。

(重要事項説明⇒売買(工事請負)契約)

業者から渡される「重要事項説明書」は、いわば購入を決定する最後の判断材料となるものです。

署名・捺印が済んだら次に、「売買契約(注文住宅等であれば「工事請負契約」)」を結びます。

この際に手付金を支払うケースがあります。その際は必ず領収証をもらう。もしくは、

振込みの場合、振込受付書を保管しましょう。

#### (住宅ローン申込)

(1)ご相談とご提案:必要書類のご案内および、返済プラン等のご提案をさしあげます。

(2)お申込み

(3)ローンの審査・審査終了のご案内

(4)ローン契約:【必要となる諸経費】

■印紙税 ■保証料 ■火災保険・共済の保険料・掛金など

(5)ローン実行・登記手続き:

【必要となる諸経費】

■登録免許税 ■登記代手数料など

#### ② お借換の場合

(現在の住宅ローンの確認をしましょう)

(1)ご相談とご提案:現在お借入れの金融機関から定期的に送られてくる「返済予定表」のコピーをお預かりし、お借換え試算を作成いたします。

※もしお手元になければ、お分りの範囲で教えていただければ、おまかな試算を作成させていただきます。

#### ＜借換の例＞

現在、お借入の住宅ローン

借入残高	12,000,000円
金利	年3.05%
毎月返済額	116,150円
返済期間	10年
年間返済額	1,393,800円
総返済額	13,938,000円

#### 金利年1.35%の 全期間固定住宅ローンにお借換

借入残高	12,000,000円
金利	年1.35%
毎月返済額	106,597円
返済期間	10年
年間返済額	1,283,484円
総返済額	12,834,840円

金利が、年1.70%低くなることで、毎月の返済額は約9100円少なくなる結果に!!

※上記は計算上のシミュレーションであり、実際の金利、返済額とは異なります。

※上記シミュレーションは毎月返済・元利均等返済方式で算出しています。

#### お借換え必要費用 (一般的なケース:概算)

抵当権抹消費	約15,000円
登録免許税	約48,000円
司法書士手数料等	約40,000円
ローン契約書印紙代	約20,000円
保証料	約92,000円
合計	約215,000円

※借換えにあたっては、別途現在のお借入金に対する完済利息や繰上返済手数料などの費用が必要となります。

(お借換することでトクが出るかと判断されたらお申込みください)

(1)お申込み

(2)ローンの審査・審査終了のご案内

(3)ローン契約:【必要となる諸経費】

■印紙税 ■保証料 ■火災保険・共済の保険料・掛金など現在お借入れの金融機関で「全額繰上返済(完済意思ご連絡)」のお申込み手続きをします。

お申込みの際は下記をご確認ください。

■完済日 ■完済金額 ■振込先口座 ■抵当権抹消費類受取日など

(4)ローン実行・登記手続き:

【必要となる諸経費】

■登録免許税 ■登記代手数料 ■ローン繰上返済手数料など

(5)司法書士より権利証などをご返却

このように住宅ローンは、金利選択・お借入れ内容により様々なパターンがあります。ご購入を検討されている皆さまにとっては、ご自身のライフプランの中で最も大きな買い物かと思えます。現在お借入れされている方にとっても、現在の住宅ローンのご負担を気にされることもあるのではないのでしょうか?

本社総支部 組合員専用ホームページ

※ログインには、ID・Passが必要

<http://union.com/~ho-soshibu-jrwu/>

スマホでもアクセスできます!

西日本旅客鉄道労働組合

本社総支部 Facebook

QRコード

QRコード

# 9月～12月までの本社総支部の主な活動報告

## 東京地区ゴルフ大会を開催 in 川越グリーンクロス

### 熱気に満ち溢れ台風の影響を蹴散らす

#### 優勝 松村公明選手(東京指令所分会)

9月7日(水)川越グリーンクロスに於いて本社総支部東京地区ゴルフ大会を開催した。11月に開催される中央本部ゴルフ大会の予選を兼ねているということで、その出場権を懸けて、当日は平日にも関わらず、7名の選手が集まり、台風が接近している生憎の天候の中、腕を競いあった。

福村選手・太平選手の激しい優勝争いが繰り広げられ、プレー後半はその熱気に後押しされるように、台風が接近しているとは思えない晴天となった。結果は東京指令所分会の福村公明選手が優勝し、2位は太平選手、3位は齊野選手となった。



プレー終了後の表彰式では、東京地区で働く仲間として懇親を深め、東京地区特有の問題点等を議論し盛大に盛り上がった。

## 関西地区ゴルフ大会を開催 in グランベール京都ゴルフ倶楽部

### 女性2選手も出場! 秋晴れの激闘!

#### 優勝 GROSS72 松山和喜選手(安全技幹戦略分会)

9月10日(土)グランベール 京都ゴルフ倶楽部に於いて、本社総支部関西地区ゴルフ大会を開催し、21名の選手が11月に開催される中央本部ゴルフ大会出場に向けて予選に臨んだ。また、本大会に女性選手2名(大阪鉄道病院)も出場し、今までにない華やかな予選会となった。

結果は、安全技幹戦略分会の松山和喜選手(GROSS72、NET72)が優勝し、準優勝に平野選手(GROSS91、NET73)、3位は金宮選手(GROSS83、NET73.4)となった。

プレー終了後の表彰式では、関西



地区で働く仲間として懇親を深め、本選に派遣される選手にみんなでエールを送り、盛大に盛り上がった。

## ソフトボール大会を開催

### 雨予報を組合員と応援に駆け付けた家族90名で吹き飛ばす!

9月17日(土)舞洲運動広場に於いて、ソフトボール大会が開催された。応援の組合員や家族が駆け付け約90名参加のもと、本社総支部大会史上最大の7チーム(大阪



工事事務所、財務部、大阪鉄道病院、対応本部、創造本部、人事部、東京指令所)が本部大会出場を目指し、熱戦を繰り広げた。

また、本大会には多くの女性組合員が選手として参加し、投打で男性陣を圧倒した。

結果は、平均年齢20歳台という若さを武器にパワーで圧倒した、創造本部分会が隔年開催されるソフトボール大会で2連覇を達成し、10/12～13に開催される本部大会に本社総支部代表として派遣することが決定した。



優勝した創造本部分会チーム

## 本社総支部役員研修会を開催

### 労働組合の役割、歴史、世話役活動などを学ぶ!

10月7日(金)～8日(土)の2日間に於いて、尼崎市のホテルホップインアミダに於いて、本社総支部役員研修会を開催した。

同研修会では、労働組合の役割、歴史、共済など、各分会との連結ピンの役割を果たす総支部執行役員として理解しておくべき基礎的な知識の習得を図った。

さらに、昨年度本社総支部が労使一体となって取り組んだ『働き方改革』の更なる進展を図るため、部外講師を招聘し、ワークライフバランスについて充実した講義を受けた。

研修会の終盤では、各専門部会

から今年度の活動方針を発表して議論し、各執行委員が、この1年間懸命に取り組むべき役割・課題の共有化を図った。



## 2016 労働協約改訂交渉妥結!

### ついに風穴が開く! 「働き方改革」に通じる 工事事務所(現業機関) へのフレックス制度導入!

9月16日(金)に会社と最終交渉に臨み、本社総支部から中央本部に提出した要望の内、(1)工事事務所の現業機関(工事所)へのフレックス制度導入、(2)在宅勤務制度導入に向けた検討(会社回答:本社間接部門での試行)を含めた各種制度改正・導入の成果を引き出し、席上妥結した。本交渉において分会が主体となった意見集約などの積極的な行動に感謝申し上げる。

制度が充実している現在において、2016総合労働協約改訂交渉においても目新しい制度を勝ち取ることは非常に難しくなっている。今後は、賃金・制度の細かい部分を議論し交渉するのではなく、将来を見据えた大きな制度改革(新賃金制度、契約社員の正社員化など)が必要ではないだろうか。

## 中央本部との対話集会

### 2016労働協約改訂交渉結果について議論する!

10月11日(火)、北梅田研修センターに於いて、中央本部から須藤副委員長、宇田組織部長、宮野政策調査部長、本社総支部執行委員をはじめ各分会の代表者約50名が参加し「中央本部との対話集会」を開催した。

冒頭、中央本部の須藤副委員長から安全、業務、組織、政策課題について挨拶を頂き、宇田組織部長から「2016総合労働協約改訂交渉」の妥結結果について報告を受けた。

質疑では、「出向者におけるシニア・シニアリーダーの運用課題、組合脱退について」「シニア・シニアリーダー制度とネクストステップ制度の矛盾について」「制度充実の裏で働き続ける組合員の苦勞、課題」「各地本・総支部から提案された労働協約要求項目の取

捨選択の過程の開示」などの質問、提案があった。

会の終盤では、各専門部会から、本社総支部の運動方針に肉付けを行った形で活動方針を発表し、各分会代表者に、この1年間に取り組むべき課題を改めて共有化を図るとともに、組合員の積極的な参画、取り組み要請を行った。



# 9月～12月までの本社総支部の主な活動報告

## ■中央本部 第12回ソフトボール大会

### 本社総支部を代表して創造本部分会が出場!

10月12日(水)広島地本による準備のもと、徳山周南緑地公園にて第12回中央本部ソフトボール大会が盛大に開催された。

本社総支部代表は、予選会で2連覇を達成した創造本部分会が出場。平日開催の大会でもあり、創造本部分会の選手は、非常に難しい勤務・業務調整を強いられたが、選手登録ギリギリの9名の精鋭が、試合に臨んだ。

対戦相手は、甲子園出場選手や地元の強豪ソフトボールチームで活躍する選手を多く率いる強豪広島地本。1回表、ピッチャーでもある藤谷選手が、先制ホームランを放つも、広島地本選手の闘争心に火をつけ、投

打で圧倒された。結果は、本社総支部1-16広島地本で大敗するも、選手からは笑顔がこぼれ、以前にも増してチーム、仲間としての団結力が深まった。



## ■2017春闘に向けた賃金実態調査

### 全体回収率91%

#### 100%回収達成分会

東京指令所分会、JR西日本不動産開発分会、安全研究所分会

今年も9月から約1ヶ月間、「賃金実態調査」を実施し、2200名を超える多くの方々から解答を頂き、回収率はほぼ昨年度並みの91%となった。

もちろん数字を稼ぐためだけの調査ではなく、春闘2017へ向けた、我々組合員の熱意、積極的な姿勢をしっかりと伝えたい。

寄せられた調査結果をもとに賃金実態を把握し、春闘交渉に臨むにあたっての大きな力として、是非活用していきたいと思えます。

ご協力い頂きました組合員のみならず、そして取りまとめをして頂いた分会役員のみならず、誠にありがとうございました。

## 仲間同士の絆

### 2016本社総支部出向組合員激励会(関西地区)を開催

#### 出向先で頑張っている組合員に耳を傾け 共に良い会社、良い組合を創り上げていこう!



11月22日(火)にホテルグランヴィア大阪に於いて、出向組合員、出向元分会役員、会社側・グループ会社からの来賓を合わせて過去最大規模となる130名参加し、2016出向組合員激励会を盛大に開催した。

第1部では福知山線列車事故ご被害者対応本部の左野様よりご講話を頂き、出向組合員の方々にも改めて事故の風化防止に向けて意識を高めて頂いた。

第2部の激励会では出向組合員の方々の近況や、抱える課題などを共有し、出向組合員がJR本体や組合活動状況等、情報を欲している実態を改めて認識し、限られた時間での意見交換ではあったが、組合員同士の結束を高めることができた。本社総支部として、今後とも出向組合員の方々へのタイムリーな情報提供などを行っていく。



## 分会定期大会が 続々と開催され新体制が確立中!



### 組合活動の原点は、日々の世話役活動

分会役員だけが 組合活動をしているんじゃない! 全員参加で良い会社 良い組合を創り上げよう!



本社総支部 分会定期大会スケジュール

開催日	分会名	開催場所
2016/10/14	ジェイアール西日本 コンサルタンツ分会	ホテルニューオオサカ
2016/10/19	総務系統分会	サードプレイス弥生
2016/10/21	大阪工事事務所分会	大工所会議室
2016/10/22	東京指令所分会	鉄ビル会議室
2016/10/25	新幹線管理本部分会	幹本会議室
2016/10/31	創造本部分会	北梅田研修センター
2016/11/4	建設工事部分会	北梅田研修センター
2016/11/8	JR西日本不動産開発分会	ホテルグランヴィア大阪
2016/11/24	総企・IT分会	北梅田研修センター
2016/11/25	施設部分会	北梅田研修センター
2016/11/30	運輸部分会	北梅田研修センター
2016/12/1	安全研究所分会	安全研究所会議室
2016/12/9	安全技幹戦略分会	北梅田研修センター
2016/12/10	山陽新幹線地区指令分会	地区指令会議室
2016/12/12	大阪鉄道病院分会	病院内講堂
2016/12/13	技術開発部分会	北梅田研修センター
2016/12/13	営業系統分会	北梅田研修センター
2016/12/16	財務部分会	北梅田研修センター
2016/12/20	車両部分会	サードプレイス弥生
2016/12/21	電気部分会	北梅田研修センター
未定	東京本部分会	未定

## ろうきん 住宅ローン

インターネットからの仮申し込みOK

無料

金利引下げ取扱期間 2017年3月31日(金)まで

- 住宅の新築・購入資金、および住宅建築のための土地購入資金など
- 住宅の増改築・リフォーム資金
- 他金融機関などからの住宅ローンの借換え資金

金利引下げ適用後のご融資金利

店頭表示金利年2.475%から年マイナス1.85%

変動金利型

# 年0.625%

保証料別

金利引下げ適用後のご融資金利

店頭表示金利年3.20%から年マイナス1.85%

全期間固定金利型

# 年1.35%

保証料別

ご融資 最大1億円

ご返済 40年以内

ご返済方法 元利均等毎月返済または元利均等毎月・ボーナス併用返済

保証 機関 (一社)日本労働者信用基金協会